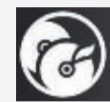
35010758 ver.01 1-01 C10-013

# 使いかたガイド ～Blu-rayドライブ～

付属のCyberLink Blu-ray Disc Suiteを使って、以下のように操作を行えます。

**注意** 本紙に記載の手順は、操作の一例です。各ソフトウェアの使いかたは、ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。（裏面「CyberLink Blu-ray Disc Suiteについて」参照）

## ビデオ再生　Blu-ray DiscやDVD-Video※、動画データを再生しよう

使用ソフトウエア
PowerDVD

※本製品には、DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するアップスケーリング機能を搭載しています。アップスケーリング機能を使用するには、裏面を参照してください。

1 デスクトップの をダブルクリックします。

2 PowerDVDを起動します。

3 をクリックします。

4 再生したいディスクがあるドライブ、またはフォルダーやファイルを選択します。

5 をクリックして再生します。

詳細はヘルプをお読みください。

## 動画の編集　動画を編集しよう

使用ソフトウエア
PowerDirector

1 デスクトップの をダブルクリックします。


2 PowerDirectorを起動します。


3 素材(動画や静止画)を画面にドラッグ＆ドロップします。

以降の詳細はヘルプをお読みください。

## オーサリング※　動画やビデオカメラの録画データからオリジナルディスクを作ろう

※動画データを Blu-ray Disc 形式や DVD-Video 形式に変換することで、す。市販のBlu-rayプレーヤーや DVD プレーヤーで再生できるディスクを作成できます。

使用ソフトウエア
PowerProducer

1 デスクトップの をダブルクリックします。


2 PowerProducerを起動します。

3 ムービーディスクを作成します。

4 メディア(ビデオ形式)を選択します。

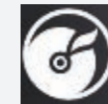
5 編集済みの動画や静止画を読み込みます。

※[戻る]で 4 に戻れます。

6 [書き込み] をクリックして、ディスクに書き込みます。

以降は画面に従ってください。

## 書き込み　パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう

使用ソフトウエア
Power2Go

1 デスクトップの をダブルクリックします。


2 Power2Goを起動します。

3 書き込むデータを画面にドラッグ＆ドロップします。

4 [書き込み] をクリックして、ディスクに書き込みます。

以降は画面に従ってください。

## 簡易保存　ドラッグ＆ドロップでディスク※に保存しよう

ドラッグ&ドロップでディスクに保存するには、ディスクをフォーマットする必要があります。書き込みを行うディスクを本製品にセットし、以下の手順でフォーマットしてください。

使用ソフトウエア
InstantBurn

※使用できるメディアは BD-RE、BD-R、DVD+RW、DVD-RW、DVD-RAM、CD-RW です。

1 デスクトップの をダブルクリックします。


2 InstantBurnを起動します。

3 ディスクを挿入したドライブを選択します。

以降は画面に従ってフォーマットしてください。フォーマット完了後は、書き込むデータをドライブのアイコンにドラッグ＆ドロップします。

## バックアップ　パソコンをバックアップしよう

使用ソフトウエア
PowerBackup

1 デスクトップの をダブルクリックします。


2 PowerBackupを起動します。


3 バックアップ元を選択します。

4 バックアップ先を選択します。

5 バックアップ方法を選択します。

6 バックアップを開始します。

詳細はヘルプをお読みください。

# CyberLink Blu-ray Disc Suite について

**本紙では、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに収録されたソフトウェアの概要をご案内します。詳細は、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。**

**重 要**
Blu-ray メディアの映像編集 / 鑑賞をするには、パソコンの OS や CPU などに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。仕様は、「画面で見るマニュアルの読み方」の手順で表示できます。

## 起動方法

以下の手順で起動してください。

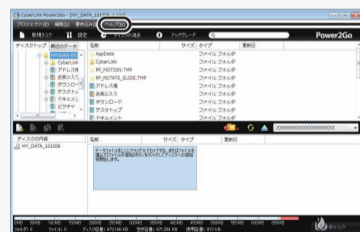
**注 意**
●画面は、お使いのOSによって異なります。
●初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

❶ デスクトップの アイコンをダブルクリックします。

❷
画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。

※画面上のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。

＊お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。

❸
起動するソフトウェアを選択します。
※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。

ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

## 使いかた(マニュアルやヘルプの表示方法)

画面の [ ? ] または [ ヘルプ ] をクリックするか、[ スタート ] ー [（すべての）プログラム ]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[（ソフトウェア名）] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

**■ソフトの画面から表示させる場合**

画面の［?］または［ヘルプ］をクリックします。

［ヘルプ］ー［ヘルプ］をクリックすると、ヘルプが表示されます。

※画面はPower2Goの場合の例です。

**■[スタート]メニューから表示させる場合**

[スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを選択します。


**CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先**

お問い合わせ先　**サイバーリンク株式会社**
電　話　**0570-080-110**(一般電話)
**03-5977-7530**（PHS、一部IP電話など）
受付時間　**10:00〜13:00　14:00〜17:00**
(土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)

インターネット　**http://jp.cyberlink.com/support**


**※株式会社バッファローでは、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。**
**※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。**

## ソフトウェアの概要

CyberLink Blu-ray Disc Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

**注 意**
●CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
●「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニターが必要です。

### 映像(映画など)ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

**<PowerDVD(Windows Vista/XP のみ)(アップスケーリング対応)>**
映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVCREC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない影像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウエアアクセラレーション)」に対応しています。

**BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について**
本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。 BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ（最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど）のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法は、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

### パスワード保護(暗号化)したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

**<Power2Go>**
データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

### 映像をディスクに保存する(オリジナル映像ディスクの作成)、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

**<PowerProducer(Windows Vista/XP のみ)>**
高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャーしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

### 映像のキャプチャーや編集をしたり、PSP®「プレイステーション・ポータブル」や iPod で再生できる映像を作成するには

**<PowerDirector(Windows Vista/XP のみ)>**
動画編集を行うソフトウェアです。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。



### パソコンのデータを自動的にバックアップするには

**<PowerBackup(Windows Vista/XP のみ)>**
データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをBDやDVD、CDに保存したいときにお使いください。

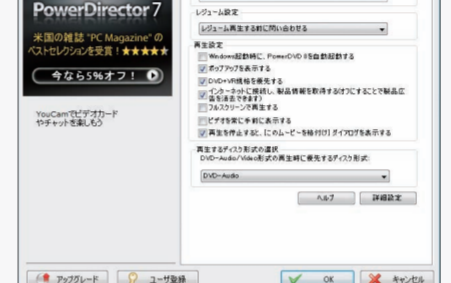
### ビデオや写真のファイルを管理、編集するには

**<Medi@Show(Windows Vista/XP のみ)>**
スライドショーを作成し、共有をするソフトウェアです。

### パソコンのデータをディスクに保存するには

**<InstantBurn>**
ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

# DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには？【アップスケーリング機能(PowerDVD)】

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz以上のCPU推奨です。

本製品には、DVDの映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。アップスケーリング機能とは、DVDに記録されているSD画像（480P）をフルハイビジョンのHD画像（1080P）に変換する機能です。
DVD映像をBlu-ray映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

**注 意**
DVDの再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行なってください。

❶ [スタート]ー[（すべての）プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[PowerDVD]ー[PowerDVD]を選択します。

❷
ボタンをクリックします。

❸
[ビデオ]タブをクリックします。

❹
①[ハードウェアアクセラレーションを有効にする]のチェックを外します。
②[全てのTrueTheater effectsを自動調整]にチェックします。
③[OK]をクリックします。

※True Theaterの設定を個別に設定したい場合は、［全てのTrueTheater effectsを自動調整］のチェックを外して設定を行ってください。
- アップスケーリング機能を有効にしたい：
  [TrueTheater HD（ハイビジョン）]にチェックします。
- コントラストや色を自動的に最適な環境に調節する（コントラストと色の最適調整機能）：
  [TrueTheater Lighting（CyberLink Eagle Vision-2）]にチェックします。
- 再生画面を滑らかにしたい（アップサンプリング機能）：
  [TrueTheater Motion]にチェックします。
  （フレームレートを24fps→60fpsにします）

**以上で、設定完了です。**

**メ モ**
アップスケーリング機能の効果を確認するには、[TrueTheater effect ディスプレイモード]を設定すると便利です。アップスケーリング機能を適用する前と後の画面を並べて表示したり、分割して表示したりすることができます。

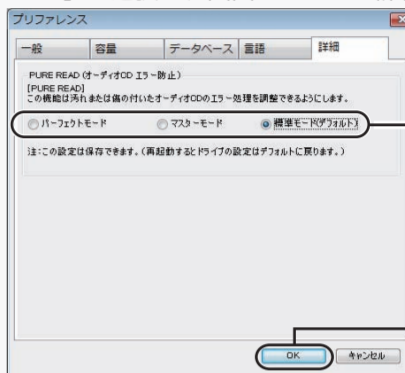
①設定したいモードを選択します。
②[OK]をクリックします。

アップスケーリング機能を適用後の映像を通常通り表示します。

ひとつの場面を中央で左右に2分割します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

左右2画面に同じ場面を表示します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

# 傷や汚れのついたメディアの読み取りについて

本製品には、以下の機能があり、傷や汚れのついたメディアでも停止することなく読み取りを行うことができます。

**注 意**
**全てのメディアに対して読み取りを保証するものではありません。**

## PowerRead機能(PowerDVD)

DVD-Video再生時にメディアの読み取りエラーが発生した場合、再生を停止せずに次のデータを読み取る機能です。DVDプレーヤーなどで停止してしまうメディアでも、停止することなく再生を行うことができます。PowerRead機能は、PowerDVDで再生しているときに自動的にONになります。

## PURE READ機能(Power2Go)

音楽CDの読み出しエラーが発生した場合、ディスク状況を自動判断、自動調整し、最適な再読み取りを行うことで、エラーデータによるデータ補間の発生を低減する機能です。よりオリジナルに近いデータの読み取りを行うことができます。PURE READ機能は、Power2Go(ライティングソフトウェア)と連携して動作し、以下の3つの設定から選択できます。設定を変更する場合は、Power2Goの画面で「プロジェクト」-「プリファレンス」を選択し、画面上にある「詳細」をクリックしてください。

①[パーフェクトモード]、[マスターモード]、[標準モード]のいずれかを選択します。
②[OK]をクリックします。

**・パーフェクトモード（PURE READ機能ON）**
音楽CD読み取り中に傷や汚れによるリードエラー発生した場合、自動調整を行い、再度読み取りを行います。一定回数行って読み取り不可能と判断した場合、エラーを返し読み取り動作を停止します。同ディスクで再度読み取りを行う場合は標準モード、もしくはマスターモードに設定を変更して再度読み取りをしてください。

**・マスターモード（PURE READ機能ON）**
音楽CD読み取り中、傷や汚れによるエラーが発生した場合、自動調整を行い再度読み込みを行います。一定回数行って読み取り不可能と判断した場合、データの補間をして読み取り動作を継続します。

**・標準モード（デフォルト）（PURE READ機能OFF）**
音楽CDの読み取り中、傷や汚れによるエラーが発生した場合、データの補間をして読み取り動作を継続します。

# Power2Go Expressについて

Power2Go Expressを起動すると、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーがデスクトップのPower2Go Expressアイコンから行えるようになります。Power2Go Expressは、[スタート] ー [（すべての）プログラム] ー [CyberLink Blu-ray Disc Suite] ー [Power2Go] ー [Power2Go Express] の順に選択すると起動します。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、データディスクを作成できます。

音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。

映像ディスク作成用のアイコンです。ここに映像データをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、映像ディスクを作成できます。

ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

**※ をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？**
書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。Power2Go Expressアイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。上のアイコンは、Eドライブが設定されている場合の表示です。

使いかたガイド 〜 Blu-rayドライブ 〜　2008年12月26日　初版発行　発行／株式会社バッファロー